

長生苑ネットワーク

この春からの新型コロナウイルスウィルス禍は、介護施設の運営にも深刻な影響を及ぼしています。施設内感染の予防は勿論ですが、面会、レクリエーションなどの施策にも支障がでています。施設では、感染防止策について出来ることは全て行い、決意で感染症対策本部を新たに立ち上げました。職員手製による、面会用の飛沫防止パーティションをロビー、デイケア、事務職員の机にも配置をいたしました。特に私の机には三方に設置されています。一番の危険人物とのことです。施設の一階には三箇所オートディスプレイを設置して、出入りする人全てが手指消毒を徹底するようにしました。そして、出勤時の検温の実施、記帳を実施しています。



『当り前の生活を願って』

全職員に携帯用の消毒器と防護メガネを配付して、施設外でも持ち歩くようにしました。施設のコロナ感染症対策についての説明集を開催して職員の不安を少しでも取り除くようにしました。そして感染症の勉強会に、多くの職員が参加するようにしました。面会は、現在タブレットを使用して実施しています。リハビリと食事は臨時の対応策として各フロアで行っています。職員は感染者第一号にならないよう、歯を喰いしばって頑張っています。当り前の生活が戻る様に、ワクチンと治療薬の国の承認の日が一日でも早く来る事を願っています。事務長 宮田 潔



認知症サポーターキャラバン



『認知症ステップアップ講座』

認知症の方の増加に伴い、認知症の方が住み慣れた場所で生活が続けられるよう支援の輪が広がってきています。認知症の方を支援できるようボランティアの方の育成にも力をいれられています。今回、第三、四包括支援センターが主催をする認知症ステップアップ講座にて『認知症カフェかほす』についてお話をし、ほしいと依頼があり、令和二年九月二十八日に行われた認知症ステップアップ講座にてお話をさせていただきました。

認知症カフェとは？や当施設がおれんじカフェかほすを開催するきっかけ等お話をさせていただきました。京阪病院の藤田先生の認知症についての講義、認知症の方がおられた家族様のお話があり、認知症についてさらに勉強させていただく機会になりました。守口市では認知症ステップ講座以外にもたくさん支援の輪が広がるよう活動されています。これからも施設の職員として支援の活動できればと思っています。

介護支援専門員 友永 貴子



『講座中の様子』



『看護だより』

『寒露』



朝夕に肌寒さを感じる季節となりました。本来ならこの季節は運動・旅行・外出に良い季節です。寒いのが嫌いな方もおられることですが、まだまだコロナのせいで出掛けにくいですね。それにこれからは、インフルエンザという嫌なウイルスが流行してきます。私たちにとって、二重、三重苦といった季節に入ってきました。きちんとマスク・うがい手洗い・消毒と毎日しっかりと行っている、知らず知らずのうちこのやっかいなウイルスがいつ侵入してくるかわかりません。その為にストレスは絶好の餌になります。そこで、少しでも免疫力ア



ップにつながればと思い、少し食べ物を取り上げてみます。知っている方も多いと思いますが、キノコ類にはエリタデニンという成分が含まれていて、血中の悪玉コレステロールを下げる働きがあります。降圧作用や生活習慣病の予防食物繊維やベータグルカンも豊富なので、便秘予防や免疫力アップにお勧めの食材です。煮ても焼いても、炒めても揚げてもと、なんにでも使えます。ぜひ一品足してみたいかがでしようか。キノコ類が嫌いな方は、緑黄色野菜を多めに摂取してみてください。



看護 黒木 多恵子

『施設のおいしいメニュー』



- ・百七歳誕生日お祝い特別食
- ・握り寿司
- ・含め煮
- ・赤だし
- ・ピーチゼリー

『なんと百七歳！いつまでもお元気で』

『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきましては、速やかにご案内できる状態となっております！
通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、無料体験を受付中です。その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせください。
長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。
入所・短期入所担当 支援相談員 久木野・南地 服部千尋・服部千明
通所リハビリテーション（デイケア）担当 住岡・清水

編集後記 気温も下がり日増しに寒くなっています！コロナ禍の中、インフルエンザにも注意が必要になっていきます。健康に気をつけ感染予防頑張りましょう！（Y）

発行 医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑
Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス
<http://www.cyoseien.jp>



『頂きま〜す(^ ^)♪』

こんにちは！まだまだ収まる気配の無いコロナ禍のご時世ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
当苑でも日々気を緩めず予防対策に十分留意しております。
そんな中、デイケアでは、年間行事の一環として、九月十六日（水）〜十九日（土）の四日間、敬老会を催しました。
三時のおやつ時にデイケア喫茶店を開き、コーヒーや職員による手作りのフルーツいっぱい、ミックスマッシュと、日替わりでケーキやシュークリームを提供し、普段よりも豪華でボリューム満載のスウィーツを楽しんで頂きました。



『美味しそう!!』

ご利用者様には『美味しかったです!!』『毎日、食べたい!』等々、大変喜んで下さいました。皆様の満面な笑顔にほっこり、癒されました。私自身、長生苑に入職一年が経ちました。
入職当初よりご利用者様には気さくに声を掛けて頂き、感謝しております。
これからも少しでもご利用者様に『長生苑に来てよかった』『来るのが楽しい』と笑顔で過ごして頂ける様に、元氣いっぱい、笑顔を絶やさず、おもてなしを致しますので、今後とも宜しくお願い致します。デイケア 古田 寿美代



『風景がとても綺麗です!』

現在未だ新型コロナウイルスが終息せずに続いており皆様も日常生活に大きな変化が起きたと思われまます。不要不急の外出は控えると言われている中、皆様ご自宅でのように過ごされていきますか？
私はですが一年半程前からゴルフを始めております。現在はコロナウィルスの影響で練習、コースを回るなど出来ておりませんが、先日パターマットを購入し、自宅で練習をしております。ゴルフはどのクラブよりも



『自宅の廊下で特訓中!』

パターが重要といわれるほど大事なクラブですので自宅ではその事を意識しつつ、ほぼ毎日、ご飯食べる前、寝る前に練習をしております!!
他のクラブと違い練習しても自分では上手くなったのかどうか、自分自身まるで実感出来ておりませんが、いつかコロナが終息した際には、練習の成果が出るのを願って毎日練習しております。
最後に私のコロナの感染対策ですが、外出先ではマスクを着用し手指の消毒を徹底しております。
今後も継続して続けてまいります。
介護 北斗 アトム

『デイケア便り』喫茶 長生苑』

『コロナ禍での過ごし方』



『お上手なデュエットを披露♪』

令和二年十月十七日土曜日、毎年恒例の敬老会を開催しました。
例年では大食堂で全入所者様百名以上で一齐に開催してきましたが、今年度は感染症対策のもと、各階少人数での開催となりました。
まずはじめに、この日ために練習を重ねた、ご入所者様による欧陽菲菲の『雨の御堂筋』。
練習の成果を發揮されて、上手に歌いあげられ、最後には拍手喝采でした。



『令和二年度 敬老会開催』



『盛り上がりましたっ!』

次に職員による二人羽織。熱々?のうどんを二人羽織なだけあって、もちろんはじめからうまく食べられるはずもなく、皆さん『そこと違う!』『口はもつと右のほうよ』などと、ご入所者様の声援のなか、熱々?のうどんをなんとか食べることが出来ました。
続いての出し物は、箱の中身はなんだるな?です。昆虫のレプリカや野菜等を箱の中にセットし、ニンジンやジャガイモを手探りで難しいながらも皆さん当てられていました。



『渾身の一撃!!!』



『本物じゃないよね!?!』

次に職員による“叩いてかぶってジャンケンポン”職員同士ということもあって手加減なしの白熱したバトルが繰り広げられ大盛り上がり! 最後には皆さんで『大阪ラブソディー』



『手作りのステキなポスター♪』

『365歩のマーチ』を歌い、締めくくりました。
例年とは違い少数での開催となりましたが、ご入所者様からは『少人数のほうが見やすいわ』との声もあり、よかった面もありました。
コロナ禍のなか、面会制限等で退屈な思いをされないよう、レクリエーション活動を充実し、ご入所者様に楽しい施設生活を送って頂けたらと思います。
介護 田口直